



平成 19年 12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 19年 10月 31日

上場会社名	昭和電工株式会社	上場取引所	東証一部
コード番号	4004	URL	http://www.sdk.co.jp/
代表者	役職名 代表取締役社長	氏名	高橋 恭平
問合せ先責任者	役職名 執行役員 IR・広報室長	氏名	佐藤 勝信
		TEL	(03) 5470 - 3235

(百万円未満四捨五入)

1. 平成19年 12月期第3四半期の連結業績(平成 19年 1月 1日 ~ 平成 19年 9月 30日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	743,985	11.6	52,408	1.4	39,134	△ 11.4	21,008	△ 16.0
18年12月期第3四半期	666,396	12.2	51,709	24.4	44,148	24.8	25,002	△ 10.5
18年12月期	914,533	-	68,727	-	57,514	-	28,836	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	17	71	16	83
18年12月期第3四半期	21	81	20	47
18年12月期	25	01	23	48

(2)連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
19年12月期第3四半期	1,065,458		301,546		25.3		216	41
18年12月期第3四半期	1,027,664		256,887		22.2		194	74
18年12月期	1,037,823		265,492		22.7		200	29

2. 平成19年 12月期の連結業績予想(平成 19年 1月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日) 【参考】

通期業績予想は平成19年8月7日に発表したものです。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,000,000	9.3	74,000	7.7	60,500	5.2	33,000	14.4	27	49

3. その他

- | | |
|----------------------------------------|-----|
| (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | : 無 |
| (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : 有 |
| (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : 無 |

(注)詳細は、4頁【定性的情報・財務諸表等】 5. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 全般の概況

当社グループは長期的・持続的成長への基盤確立に向けた中期経営計画「プロジェクト・パッション」に基づき、成長事業への育成加速を図るとともに、事業構造改革とコストダウン施策を引き続き推進いたしました。

当社グループの7月から9月の四半期（平成 19 年 7 月 1 日から 9 月 30 日まで）の概況につきましては、売上高は 2,588 億 57 百万円（前年同期比 8.1%増）、営業利益は 174 億 53 百万円（同 2.6%減）、経常利益は為替差損の影響もあり 120 億 51 百万円（同 22.9%減）となり、3ヶ月の純利益は 59 億 38 百万円（同 40.3%減）となりました。

これにより、当上期の実績を加えた平成 19 年第 3 四半期（平成 19 年 1 月 1 日から 9 月 30 日まで）の売上高は、7,439 億 85 百万円（前年同期比 11.6%増）、営業利益は 524 億 8 百万円（同 1.4%増）、経常利益は 391 億 34 百万円（同 11.4%減）となり、当第 3 四半期純利益は 210 億 8 百万円（同 16.0%減）となりました。

(2) セグメント別の概況（平成 19 年 1 月～9 月）

石油化学セグメントでは、7月から9月の3ヶ月について、オレフィンおよび有機化学品事業が引き続き旺盛な需要を受け、高い稼働率を維持するとともに、原料価格の高騰を背景とする販売価格上昇により増収となり、売上高は 1,000 億 65 百万円（前年同期比 4.2%増）となりましたが、営業利益は原料価格上昇の影響により 33 億 56 百万円（同 43.0%減）となりました。

これにより、当上期の実績を加えた1月から9月の9ヶ月累計の売上高は 2,922 億 60 百万円（前年同期比 21.1%増）となり、営業利益は 142 億 39 百万円（同 12.8%増）となりました。

化学品セグメントでは、7月から9月の3ヶ月について、アクリロニトリル、合成ゴム「ショウブレン®」は販売価格の上昇により増収となりました。受託生産ガスが減収となったため売上高は 185 億 36 百万円（前年同期比 4.8%減）となりましたが、営業利益は 16 億 46 百万円（同 70.4%増）となりました。

これにより、当上期の実績を加えた1月から9月の9ヶ月累計の売上高は 576 億 73 百万円（前年同期比 0.3%増）となり、営業利益は 49 億 18 百万円（同 68.2%増）となりました。

電子・情報セグメントでは、7月から9月の3ヶ月について、ハードディスク（HD）事業は、シンガポール新工場における生産能力増強の寄与による数量増により増収となり、

化合物半導体は販売数量が増加し小幅な増収となりました。半導体向け特殊ガスは前年同期並みとなりましたが、レアアース磁石合金は販売数量の増加と販売価格の上昇により増収となり、売上高は 552 億 37 百万円(前年同期比 32.2%増)、営業利益は 70 億 7 百万円(同 7.8%増)となりました。

これにより、当上期の実績を加えた 1 月から 9 月の 9 ヶ月累計の売上高は 1,410 億 16 百万円(前年同期比 17.1%増)となりましたが、営業利益は、ハードディスク事業における主力製品の大記録容量品への移行に伴うコスト増、生産能力増強を実施したことによる減価償却費の増加等が主に上期に発生したため、167 億 77 百万円(同 24.9%減)となりました。

無機セグメントでは、7 月から 9 月の 3 ヶ月について、セラミックス事業は前年同期並みとなりましたが、人造黒鉛電極事業が引き続き国内外の堅調な需要を背景に増収となり、売上高は 208 億 63 百万円(前年同期比 13.5%増)、営業利益は 50 億 99 百万円(同 24.4%増)となりました。

これにより、当上期の実績を加えた 1 月から 9 月の 9 ヶ月累計の売上高は 602 億 61 百万円(前年同期比 12.4%増)となり、営業利益は 146 億 58 百万円(同 30.3%増)となりました。

アルミニウム他セグメントでは、7 月から 9 月の 3 ヶ月について、圧延品事業は、原料高に伴う価格上昇に加え、コンデンサー用高純度箔の販売数量が増加し増収となり、押出品は建材向け出荷が減少し減収となりました。熱交換器事業は、米国は減収となりましたが、国内、欧州で増収となり、アルミニウム缶は、販売数量の増加と販売価格が上昇し増収となり、売上高は 641 億 56 百万円(前年同期比 0.7%増)、営業利益は 18 億 35 百万円(同 61.0%増)となりました。

これにより、当上期の実績を加えた 1 月から 9 月の 9 ヶ月累計の売上高は、合金事業を昨年下半年に事業譲渡したこともあり 1,927 億 75 百万円(前年同期比 0.4%減)となりましたが、営業利益は 59 億 34 百万円(同 20.3%増)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(当中間期末(平成 19 年 6 月 30 日現在)との比較を行っております)

当第 3 四半期末の総資産は、資産の圧縮に努めたものの、営業債権の増加等により当中間期末比 169 億 58 百万円増の 1 兆 654 億 58 百万円となりました。有利子負債は引き続き削減を進め、当中間期末比 34 億 71 百万円減の 4,228 億 46 百万円となりました。当第 3 四半期末の純資産は、四半期純利益の増加、転換社債型新株予約権付社債の株式への転換等により当中間期末比 184 億 19 百万円増の 3,015 億 46 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成 19 年 8 月 7 日の中間決算発表時に修正発表しております。

4. 中間決算後に実施した主な施策

(電子・情報)

・世界最大記録容量 80 ギガバイトの 1.89 インチハードディスクの量産開始

当社は、本年 8 月より、垂直磁気記録方式による記録容量 80 ギガバイト/枚の 1.89 インチハードディスクの量産を開始しました。1.89 インチハードディスクとしては、世界最大(注)の記録容量となります。大記録容量のハードディスクに対する需要は、ハイビジョン録画対応 HDD レコーダーや HDD 内蔵型ビデオカメラの出荷台数の増加に伴い、年々拡大しています。当社では、垂直磁気記録方式ハードディスクをお客様へスピーディに、かつ安定的に供給できるように万全の体制を整えております。

(注)世界最大：2007 年 9 月 6 日現在、当社調べ

・窒化ガリウム系青色 LED 素子生産能力の追加増強について

当社は、現在、千葉事業所において窒化ガリウム系青色 LED 素子の増強を行っておりますが、予想を上回る受注を受けて、同事業所における窒化ガリウム系青色 LED 素子の生産能力を、平成 20 年 6 月までに当初計画の月産 1 億個から 2 億個に引き上げることを決定いたしました。窒化ガリウム系青色 LED は、主に携帯電話、ディスプレイなどに使用されていますが、さらに液晶バックライトバックライト等への用途開発が進んでおり、高い成長が期待されています。

・中国における第 2 の磁石用合金生産工場を竣工

当社は、中国江西省贛州市に建設を進めてまいりました磁石用合金生産工場を竣工させました。中国内蒙古自治区包頭地区の工場に続き、中国における第 2 のネオジム系磁石用合金生産工場となります。本工場では、年間 2,000 トンの高性能ネオジム系磁石用合金の生産を行います。

5. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更

該当事項はありません。

要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	中間期末 〔 19.6.30 〕 〔 現 在 〕	当第3四半期末 〔 19.9.30 〕 〔 現 在 〕	増 減	前期末 〔 18.12.31 〕 〔 現 在 〕	増 減
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	29,123	36,113	6,991	55,424	19,311
受取手形及び売掛金	173,373	188,749	15,376	176,218	12,531
たな卸資産	111,703	112,869	1,167	86,313	26,557
その他	30,296	33,970	3,674	30,498	3,472
計	344,493	371,702	27,208	348,453	23,248
固定資産					
有形固定資産	567,669	563,169	4,500	549,991	13,178
無形固定資産	18,207	17,297	910	18,408	1,111
投資その他の資産	118,130	113,291	4,839	120,972	7,681
計	704,006	693,756	10,250	689,370	4,386
資産合計	1,048,500	1,065,458	16,958	1,037,823	27,635
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	165,178	163,509	1,669	161,456	2,054
短期借入金	85,060	99,296	14,237	110,348	11,051
1年以内返済予定の長期借入金	83,241	77,935	5,306	83,899	5,963
コマーシャルペーパー	8,000	12,000	4,000	6,000	6,000
1年以内償還予定の社債	-	-	-	8,500	8,500
その他	52,651	62,073	9,423	58,623	3,451
計	394,130	414,815	20,685	428,825	14,010
固定負債					
社債	50,792	29,000	21,792	41,257	12,257
長期借入金	199,224	204,614	5,390	183,168	21,446
退職給付引当金	32,937	32,145	793	34,919	2,774
その他	88,289	83,338	4,950	84,162	824
計	371,242	349,097	22,145	343,506	5,591
負債計	765,372	763,912	1,461	772,331	8,419
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	111,057	121,904	10,846	110,824	11,080
資本剰余金	27,116	37,892	10,776	26,883	11,009
利益剰余金	57,833	63,773	5,941	47,333	16,440
自己株式	174	189	15	152	37
計	195,832	223,380	27,548	184,888	38,492
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	22,814	18,768	4,046	19,286	518
繰延ヘッジ損益	2,537	1,587	950	3,607	2,019
土地再評価差額金	23,854	23,851	3	23,996	145
為替換算調整勘定	6,171	2,422	3,749	3,633	1,211
計	55,376	46,628	8,748	50,521	3,893
少数株主持分	31,919	31,538	381	30,083	1,455
純資産計	283,128	301,546	18,419	265,492	36,054
負債純資産合計	1,048,500	1,065,458	16,958	1,037,823	27,635

要約連結損益計算書

【当第3四半期(9ヶ月累計)】

(単位：百万円)

項 目	前第3四半期 〔 18. 1. 1から 〕 〔 18. 9.30まで 〕	当第3四半期 〔 19. 1. 1から 〕 〔 19. 9.30まで 〕	増 減
売 上 高	666,396	743,985	77,588
売 上 原 価	552,591	626,862	74,271
売 上 総 利 益	113,805	117,123	3,317
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	62,097	64,714	2,618
営 業 利 益	51,709	52,408	700
営 業 外 収 益	4,241	4,874	633
営 業 外 費 用	11,802	18,148	6,347
経 常 利 益	44,148	39,134	5,014
特 別 利 益	4,746	3,008	1,737
特 別 損 失	7,089	5,082	2,007
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	41,804	37,060	4,744
法 人 税 等	14,735	14,495	240
少 数 株 主 利 益	2,068	1,557	511
四 半 期 純 利 益	25,002	21,008	3,994

【当第3四半期(3ヶ月)】

(単位：百万円)

項 目	前第3四半期(3ヶ月) 〔 18. 7. 1から 〕 〔 18. 9.30まで 〕	当第3四半期(3ヶ月) 〔 19. 7. 1から 〕 〔 19. 9.30まで 〕	増 減
売 上 高	239,404	258,857	19,454
売 上 原 価	200,246	220,238	19,993
売 上 総 利 益	39,158	38,619	539
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	21,233	21,166	67
営 業 利 益	17,925	17,453	472
営 業 外 収 益	1,409	1,044	365
営 業 外 費 用	3,705	6,446	2,741
経 常 利 益	15,629	12,051	3,578
特 別 利 益	997	23	973
特 別 損 失	656	567	88
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	15,970	11,508	4,463
法 人 税 等	5,380	5,090	290
少 数 株 主 利 益	650	480	170
四 半 期 純 利 益	9,940	5,938	4,002

セグメント別 売上高・営業利益

【当第3四半期(9ヶ月累計)】

(単位:百万円)

部 門		前第3四半期 〔18. 1.1から 18.9.30まで〕	当第3四半期 〔19. 1.1から 19.9.30まで〕	増 減
石 油 化 学	売上高	241,266	292,260	50,994
	営業利益	12,621	14,239	1,618
化 学 品	売上高	57,514	57,673	159
	営業利益	2,923	4,918	1,995
電 子 ・ 情 報	売上高	120,394	141,016	20,622
	営業利益	22,350	16,777	5,573
無 機	売上高	53,599	60,261	6,661
	営業利益	11,251	14,658	3,408
アルミニウム他	売上高	193,624	192,775	849
	営業利益	4,933	5,934	1,002
共 通 ・ 本 部	売上高	-	-	-
	営業利益	2,369	4,118	1,750
計	売上高	666,396	743,985	77,588
	営業利益	51,709	52,408	700

【当第3四半期(3ヶ月)】

(単位:百万円)

部 門		前第3四半期(3ヶ月) 〔18.7. 1から 18.9.30まで〕	当第3四半期(3ヶ月) 〔19.7. 1から 19.9.30まで〕	増 減
石 油 化 学	売上高	96,021	100,065	4,044
	営業利益	5,884	3,356	2,528
化 学 品	売上高	19,473	18,536	937
	営業利益	966	1,646	680
電 子 ・ 情 報	売上高	41,792	55,237	13,445
	営業利益	6,502	7,007	506
無 機	売上高	18,387	20,863	2,476
	営業利益	4,098	5,099	1,001
アルミニウム他	売上高	63,731	64,156	425
	営業利益	1,140	1,835	695
共 通 ・ 本 部	売上高	-	-	-
	営業利益	664	1,491	827
計	売上高	239,404	258,857	19,454
	営業利益	17,925	17,453	472